

令和8年度 6月補正予算(案) 概要

#MAIZURU

補正予算の特徴

◆**子育て・教育環境のさらなる充実、こどもの居場所を確保**

→**「私立認定こども園移行改修費支援事業費補助金」**

「放課後児童クラブ DX推進事業費」

◆**地域が共同して行う里山整備活動を応援**

→**「森林整備推進事業費補助金」**

◆**スポーツに親しめる環境づくりや競技交流を促進**

→**「体育施設整備事業費」**

1 令和8年度6月補正予算案について

予算規模

(万円未満切捨)

会計名	補正額
一般会計(第1号)	1億146万円

令和8年度 当初予算	6月補正	6月補正後
420.4億円	1.0億円	<u>421.4億円</u>

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨)

拡	一般	私立認定こども園移行改修費支援事業費補助金	6,839万円
新	一般	放課後児童クラブ DX推進事業費	1,057万円
新	一般	森林整備推進事業費補助金	250万円
拡	一般	体育施設整備事業費	2,000万円

希望がもてるまちづくり

<子育て・教育環境の充実>

拡 私立認定こども園移行改修費支援事業費補助金

6,839万円

「幼保連携型認定こども園」移行に向けた私立幼稚園の施設整備を支援。
保育ニーズの高い「**3号認定子ども(0歳児～2歳児)**」の受け入れ体制を整備。
➡引き続き、**待機児童ゼロを堅持**するとともに、**子育て環境のさらなる充実**を図る。

対象施設: **学校法人池内学園 池内幼稚園**
工事内容: 園舎の**新築移転** / 木造・平屋建 (延床面積 659.99㎡)
総事業費: **補助対象事業費 約3億396万円**
負担割合: **国 1/2、市 1/4、事業者 1/4**
工期等: **令和8年7月～令和10年3月(予定)**

改修後の定員 100名

- ・教育標準時間認定(1号):35名
- ・保育認定(2号・**3号**):65名(うち、**0歳児～2歳児 0名→23名**)



新 放課後児童クラブ DX推進事業費

1,057万円

市内29箇所の放課後児童クラブへ **ネットワーク環境、勤怠・給与管理システム、利用者負担金のキャッシュレス決済を導入** し、DXを推進する。

→保護者の利便性向上と児童クラブ支援員の事務負担軽減により **児童の見守り時間を安定的に確保し、「安全・安心なこどもの居場所づくり」の体制を整備する。**

【事業内容】

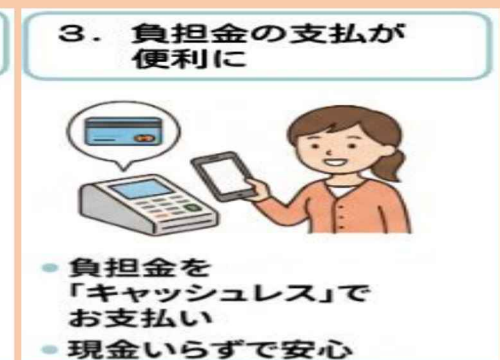
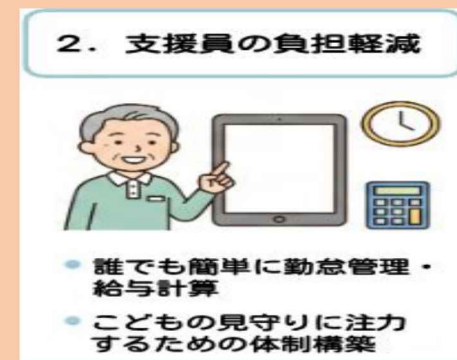
- ・ネットワーク環境・システムの導入
- ・連絡や情報共有ツールの導入(保護者、クラブ、市役所)
- ・勤怠、給与ツールの導入
- ・利用者負担金徴収ツール導入によるキャッシュレス化

【実施スケジュール】

令和8年度 システム導入、操作研修、実証開始

令和9年度 本格稼働

※こども家庭庁の補助採択 全国5自治体 府内では初



魅力あるまちづくり

＜地域産業が元気で、いきいきと働けるまち＞

新 森林整備推進事業費補助金

250万円

里山保全活動に取り組む地域や団体など、複数団体での **共同利用** を条件として **森林整備用機械** の購入を支援。

→ **作業の省力化・効率化** を図るとともに、団体間の連携強化により **地域コミュニティ** を活性化し、**担い手不足の解消** を目指すもの。

【補助対象】

自治会等

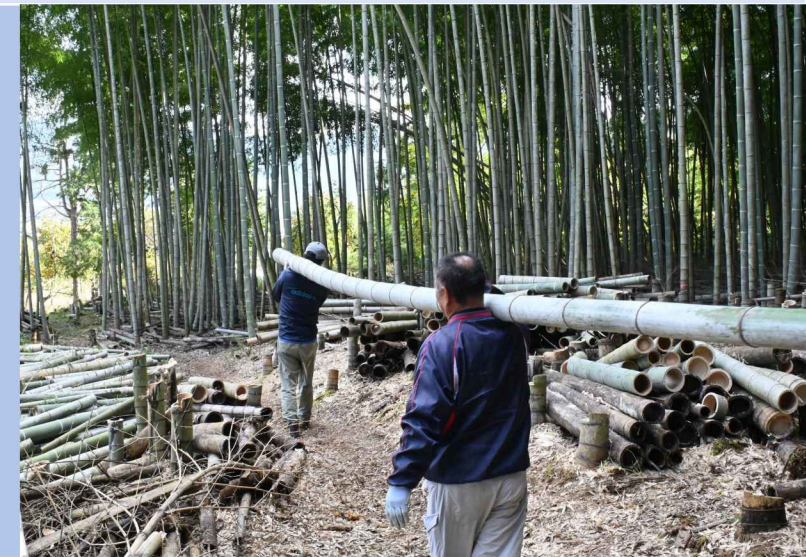
【補助率】

定額(上限 250万円)

【補助内容】

機械購入費(複数団体の共同利用が条件)

野村寺自治会 において、竹や木を粉砕する **チッパー機** を予定



<生涯を通じて健幸(健康・幸福)で文化的なまち>

拡 体育施設整備事業費

2,000万円

市民のスポーツ活動や大会の開催など、**スポーツに親しめる環境づくり**の推進と**防災拠点**としての機能強化を図る。

➡「**伊佐津川運動公園**」へ再生可能エネルギーを活用した**ナイター設備導入**に向けた検討を進める。

【対象施設】

伊佐津川運動公園

【事業内容】

- ◆ナイター設備等の**導入可能性調査**
 - ・**再エネ設備(太陽光・蓄電池)**の選定
 - ・**防災拠点**として最適な設備及び設置箇所の検討
- ◆**実施設計**

※資源エネルギー庁の補助金(エネ高)を活用

